

よるこびがつながり世界へ

# KIRIN キリンホールディングス



## 神奈川大学附属中・高等学校

2026年1月7日（水）、神奈川大学附属中・高等学校の生徒が高校生環境企業研修に参加。神奈川県横浜市鶴見区にあるキリンホールディングスのパッケージイノベーション研究所を視察し、企業の環境保全などの取組を学びました。



研修後の記念写真

### キリンホールディングス パッケージイノベーション研究所

## パッケージからイノベーションを起こす

パッケージはあらゆる商品に使われています。商品を手にとったとき最初に触れる部分であり、物流工程や店頭で衝撃や気温変化から商品の中身を守る重要な役割も担っています。一方で近年では、プラスチック容器による海洋汚染などパッケージを取り巻く社会課題も顕在化しています。パッケージに変革を起こすことで人々にあたらしい価値を提供するとともに、社会課題を解決する。それがパッケージイノベーション研究所のミッションです。



### ～研修を終えて～キリンホールディングスご担当者からのメッセージ

#### 今回の研修での率直な感想

日頃購入いただいているキリングroup商品のパッケージに關する工夫や省資源化・リサイクルの取組みをご説明し、ほんのわずかな材料使用量削減が、資源枯渇のセーブや温室効果ガスの削減に大きく寄与していることを理解いただきました。

今回、お客様の視点に最も近く、環境に対する意識の高い高校生のみなさんと意見交換ができて、我々の今後の容器やリサイクル技術の開発に生きるアイデアをいただけたこと、今後の高校生のみなさんの環境課題に対する取組みのマインドをわずかながらでも高められたことは、今回の受け入れを通じて非常に光栄な機会を頂戴できたと感じています。

このような機会を増やして、キリングroupならびに社会に貢献する研究所として、今後も広く活動していきたいと思ひます。



講師  
大久保 辰則 さん



パッケージの説明

### ～研修を終えて～高校生の感想

今回の研修で、普段使用しているペットボトルや缶が、使いやすいや省資源など、様々な面を考慮して作られていることを知りました。また、段ボールや包装紙についても、省資源化のために改良され続けており、とても驚きました。しかし、研修の中で最も心を動かされたことは、ある一つの製品に対して行った改良が、他の製品にも応用されることで、省資源化を進めていることです。これは、私たちが行っている研究にも通ずる部分があると感じました。その他にも、お互いの研究についての議論で貴重な意見を頂き、充実した研修になりました。



研修の様子



キリンホールディングスは、ユースの環境活動を応援しています。



ストップ！20歳未満飲酒・飲酒運転。



のんだあとはリサイクル。